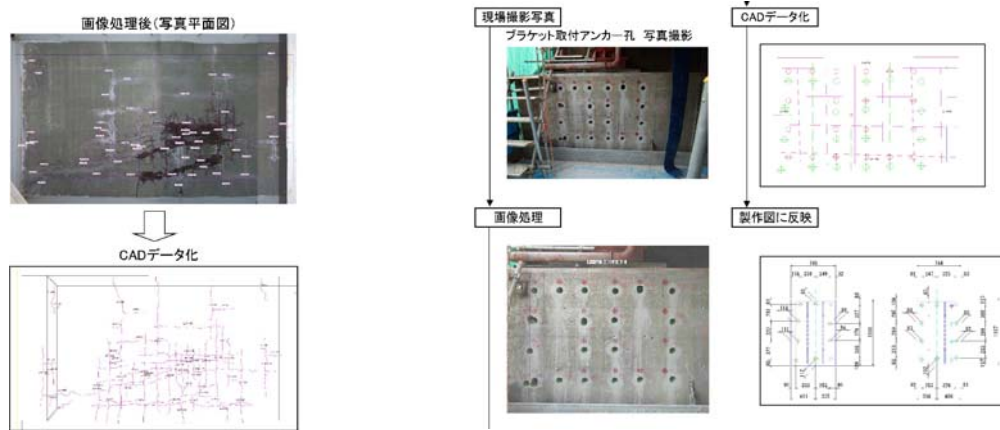


### 三次元レーザースキャナー等の活用事例紹介

分類コード	(工法(システム)・機器・材料)			
関連分類コード				
事例集リンク	(有 (無))			
問合せ先	会社名	㈱補修技術設計	T E L	03-3877-4642
	部署	土木課	F A X	03-3688-6342
	住所	〒134-0088 東京都江戸川区西葛西 6-24-8 尚伸ビル 5F		
	E-mail・URL	E-mail : chuman@ire-c.com	URL : http://www.ire-c.com	
内容	対象構造物	鋼構造およびコンクリート		
	項目	維持管理の現場における ICT 活用事例紹介		
	使用機器	二次元、三次元画像処理、三次元レーザースキャナー、リアルタイム通信システム		
使用実績	国土交通省、県、市町村、ほか多数			

#### ① 2次元、3次元画像処理

市販のデジタル一眼レフカメラおよび専用ソフトを使用して、コンクリートの損傷図作成や工事での原寸計測に活用。状況の正確な把握、測定精度の確保、現場工数の削減が可能。



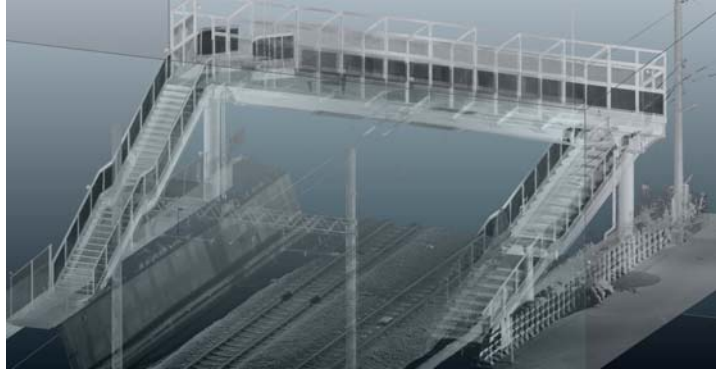
二次元画像処理



三次元画像処理

② 三次元レーザースキャナー

レーザーを全方向に放出し、座標およびレーザー反射率を取得し、パソコン上で点群データとして三次元展開する。現場状況の把握、計測工数の大幅な削減、リアルデータであるため、調査から工事において幅広い利用が可能。



三次元レーザースキャナー活用例

③ リアルタイム通信システム

現場と事務所を電話回線を利用して、映像と音声でつなぐことにより、現場作業の効率化、安全性の向上をはかる目的で使用している。



リアルタイム通信システム

参考文献(発表論文)	—				
特 許 取 得	・有	○無	・出願中	資料作成日	2017年11月